



治療へのアプローチ

高橋楊子

弁証

弁証結果

弁証：痰瘀互結

治法：化痰祛瘀

処方：桂枝茯苓丸加薏苡仁 合 竹筴温胆湯

桂枝茯苓丸加薏苡仁 5.0g/日，分2

竹筴温胆湯 5.0g/日，分2

そのほか、山楂子5g，決明子5g，魚腥草10gを一握りの烏龍茶とブレンドし，10～15分間くらい煎じて，お茶として飲むことを勧める。

解説

桂枝茯苓丸加薏苡仁——活血化瘀・利尿祛湿

竹筴温胆湯——化痰清熱

山楂子——活血消脂

決明子——清熱通便

魚腥草——利尿解毒

烏龍茶——利尿消脂

桂枝茯苓丸加薏苡仁は，活血化瘀・利尿祛湿の作用があるので，痰瘀互結タイプの高脂血症にも使える。竹筴温胆湯は化痰燥湿・清熱除煩の働きがある。

山楂子は脂肪分解酵素が豊富で，活血化瘀のほかに，化痰消脂（消肉積）の作用が有名である。コレステロールや中性脂肪の値の高い，肥満・動脈硬化・狭心症などの人によく使われている。決明子は日本でハブ茶としてもよく使われており，清熱明目・利尿通便の作用がある。また現代薬理学の研究によると，コレステロールや中性脂肪の降下作用も認められている。魚腥草は清熱利尿・解毒排膿作用があり，「ドクダミ」とも呼ばれるように体内の毒素を排除する働きがある。これらを烏龍茶（利尿消脂）とブレンドして，お茶として飲むことにより，体内に溜まったコレステロールや中性脂肪を徐々に排除することができる。自覚症状が少ない，あるいはない人には気軽に使える。ただし下痢ぎみの人には決明子を少なめにする。

また，日頃から間食・甘いもの・卵類・肉類を控え，できるだけ海藻類・野菜類を多く摂取し，また毎日30分くらい歩くことを患者に勧める。